

Actiphy Rapid Deploy

Windows 11対応 PCのキツティングツール
～ ネットワーク経由でのデプロイに対応 ～

2024年 11月 14日
株式会社 アクティファイ

デプロイ（展開）作業の効率を飛躍的に高めたキッティングツール

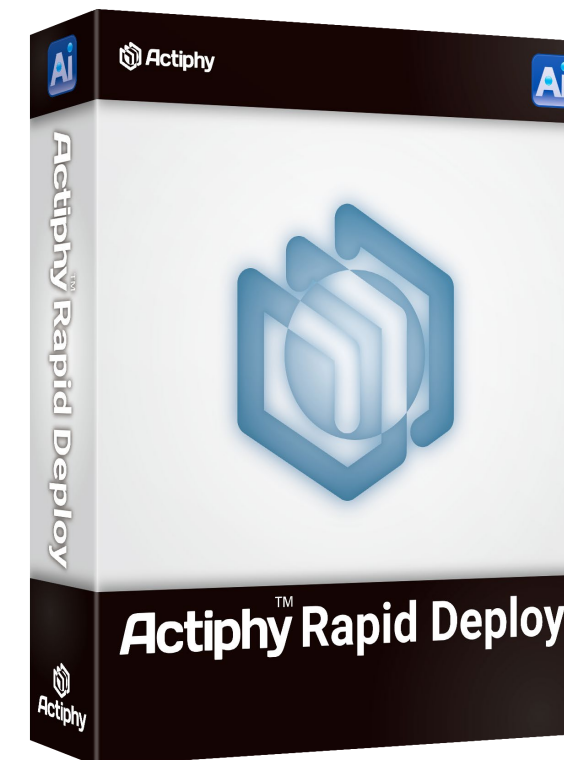
- 従来製品(ActiveImage Deploy USB)のデプロイ機能に加え、ネットワーク経由での一斉配信によるデプロイが可能
- 独自開発のデータ転送技術(TCP-SlideCast)による、配信サーバーやネットワークの負荷を抑えた高速なデプロイが可能
- iPXEブートによるクライアントコンピューターの高速起動が可能 **NEW**

Actiphy Rapid Deployの主機能

- デプロイ用のマスターPCのイメージ作成
- マスターイメージのネットワーク経由での一斉配信によるデプロイ
- マスターイメージのスタンドアロンでのデプロイ
- 復元専用メディアの作成

Actiphy Rapid Deploy導入のメリット

- 定期的に大量のキッティング作業をおこなうデプロイ環境を簡単に構築可能
- ネットワーク経由での一斉配信によるデプロイの進捗状況の一元管理が可能
- デプロイ用のイメージを組み込んだデプロイ用メディアの作成時間の短縮
- 利用環境に合わせて、従来製品と同様のスタンドアロン形式のデプロイも可能



Actiphy Rapid Deployは、Deploy Media Creator（従来製品のActiveImage Deploy USBをベースに改良）と新しく開発したImageCast Serverで構成されます。

Deploy Media Creator

Deploy Media Creatorは、マスターイメージ作成用のデプロイ用メディア / ImageCast Server（配信サーバー）にクライアントから接続するための起動メディア（ImageCastクライアント） / 復元用メディアの作成、USBメディアの更新などがおこなえます。

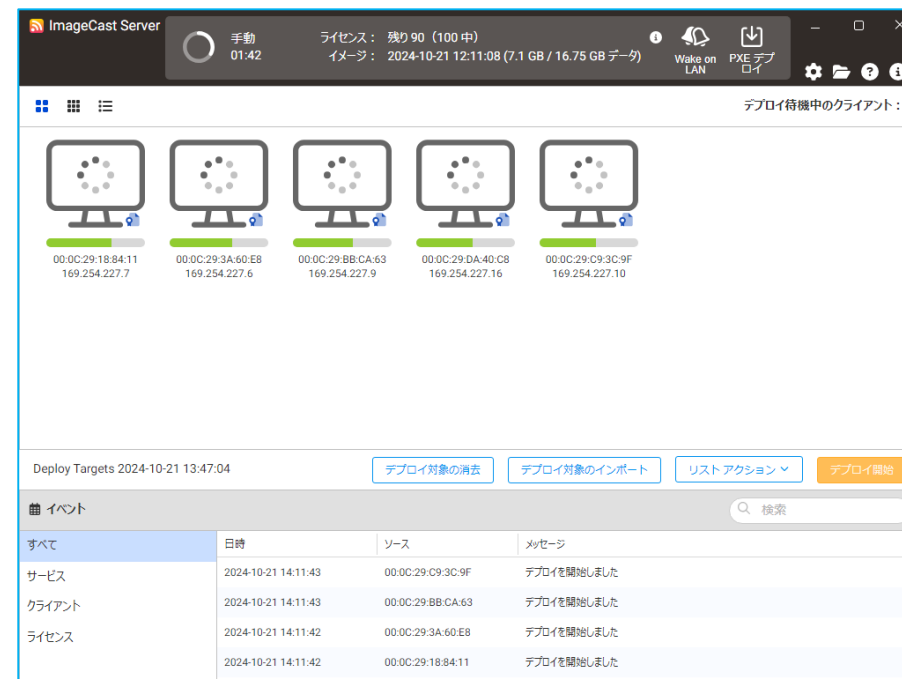
Deploy Media Creatorのコンソール



ImageCast Server

ImageCast Serverは、ネットワークによるマスターイメージの一斉配信でのデプロイや進捗状況を一元的に管理する配信サーバーです。デプロイ用メディア内に作成したマスターイメージを簡単かつ高速にデプロイできます。

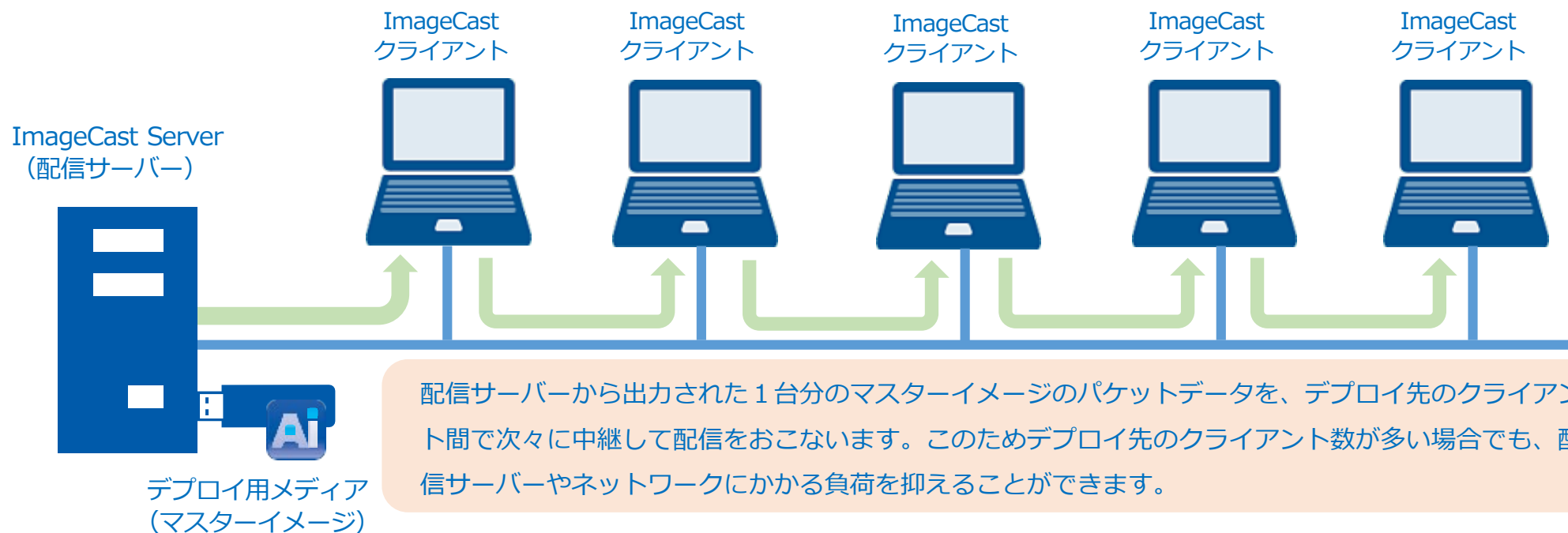
ImageCast Serverのコンソール



独自開発のデータ転送技術(TCP-SlideCast)による高速なデプロイ

独自開発したTCP-SlideCastは、1つのマスターイメージのデータをクライアント間で送受信おこない、データ転送を分散することで、ネットワーク経由でのデプロイ作業の効率を高めています。これにより、クライアントPCの数に影響を受けることなく、配信サーバーやネットワークの負荷を抑えた高速なデプロイをおこなうことが可能です。

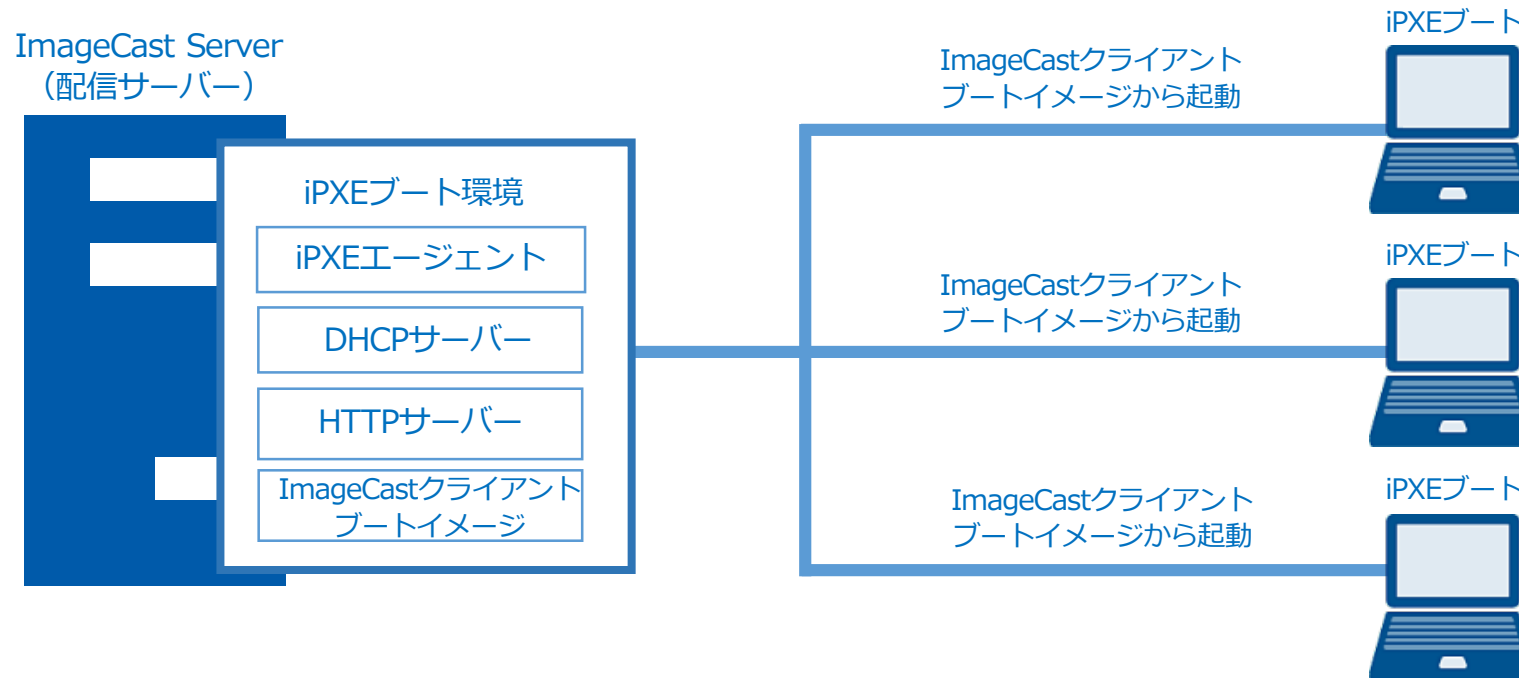
Actiphy Rapid Deployの配信方式 (TCP-SlideCast技術)



高速なiPXEブート環境を実装 **NEW**

配信サーバーのImageCast Serverには、ネットワークブートシステムのPXEブート環境が実装され、ブートメディアを必要とすることなく、ネットワーク経由でImageCastクライアントブートイメージからクライアントコンピューターを起動することができます。また、従来のPXE機能を拡張した新しいiPXEにも対応し、従来のPXE起動と比べ約5倍*もの高速なクライアントコンピューターの起動を実現しています。

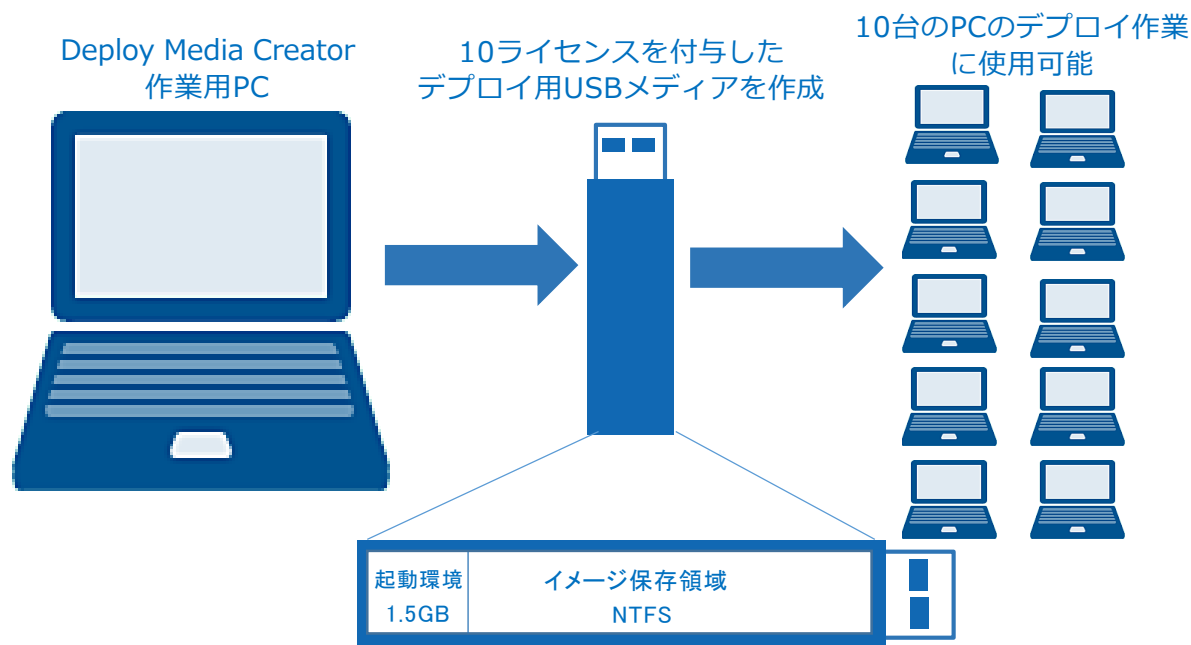
*当社検証マシンによる測定値：iPXE起動時間：約30秒、従来のPXE起動時間：約2分30秒

ImageCastクライアントブートイメージのiPXEブート

簡単なデプロイ用USBメディアの作成

デプロイ用USBメディアの作成は、Deploy Media Creatorから簡単に作成することができます。作成時には、デバイスドライバーの組み込みも可能です。作成の際には、デプロイ作業に使用できるライセンス数の割当てをおこないます。例えば、10ライセンスを割り当てたデプロイ用USBメディアを作成した場合は、10台のPCのデプロイ作業に使用できます。

デプロイ用ライセンスを割当てデプロイ用USBメディアの作成



※起動環境は約1.5GBの領域を必要としますが、その他はイメージ保存用に利用できます。

1クリックでマスターイメージを作成

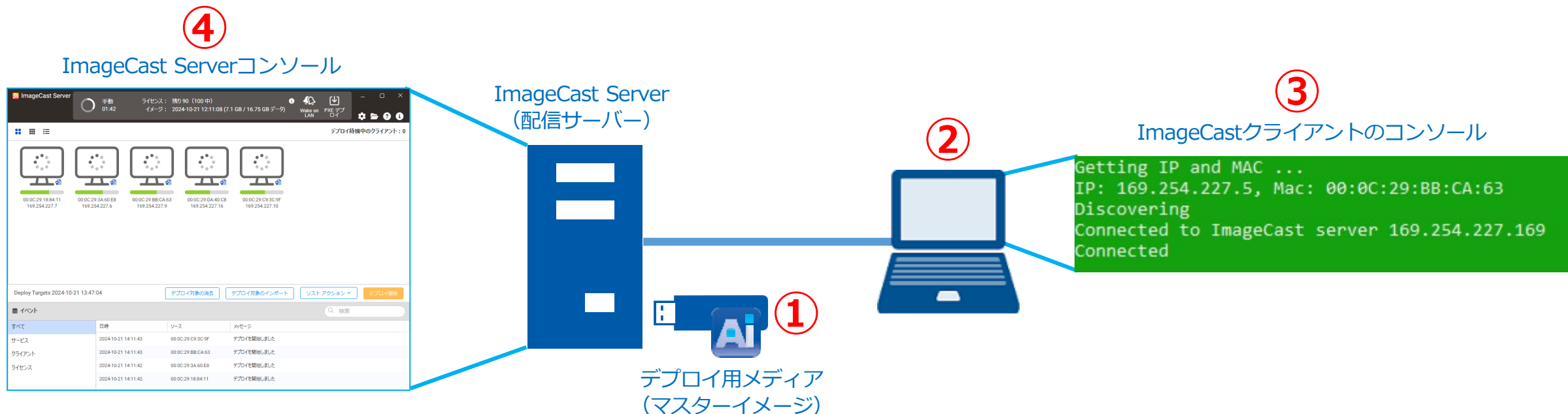
作成したデプロイ用USBメディアから起動して、「フルバックアップ」のボタンを押すだけでUSBメディア内に、マスターPCのイメージを作成することができます。

マスターイメージの作成



Actiphy Rapid Deployによるマスターイメージのシンプルなネットワーク経由でのデプロイ工程

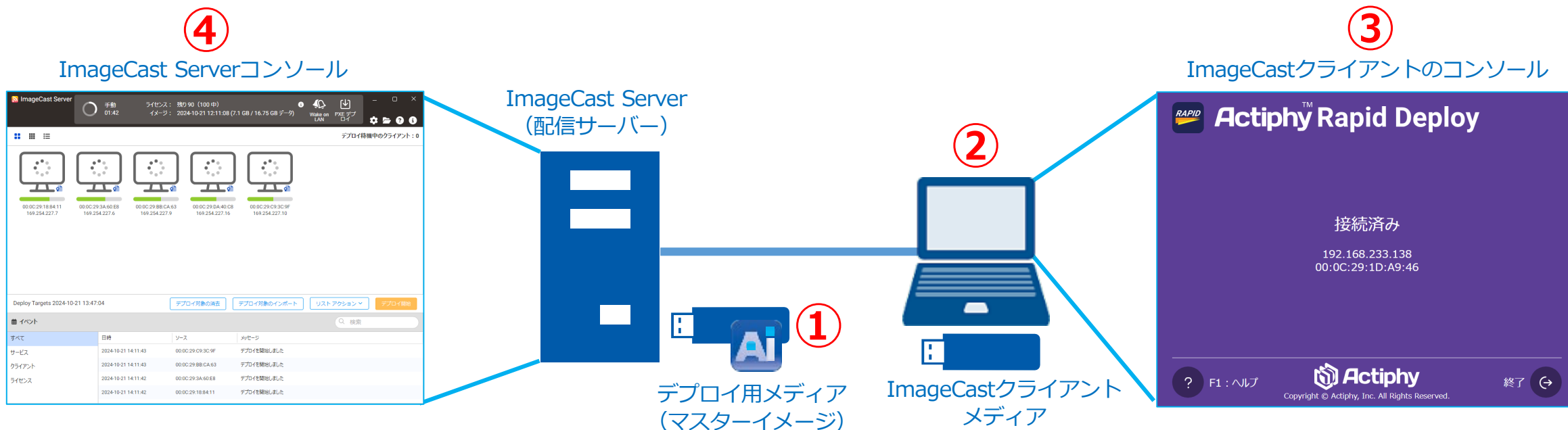
- ① ImageCast Server（配信サーバー）に、マスターイメージを組み込んだデプロイ用USBメディアを接続
- ② ネットワークにデプロイ先のクライアントPCを接続
- ③ iPXEブートによりImageCastクライアントブートイメージからクライアントPCを起動、自動的にImageCast Serverに接続
- ④ ImageCast Serverに、全てのクライアントPCの接続が完了したらデプロイを実行



Actiphy Rapid Deployによるマスターイメージのシンプルなネットワーク経由でのデプロイ工程

- ① ImageCast Server（配信サーバー）に、マスターイメージを組み込んだデプロイ用USBメディアを接続
- ② ネットワークにデプロイ先のクライアントPCを接続
- ③ ImageCastクライアント メディアからクライアントPCを起動、自動的にImageCast Serverに接続（※）
- ④ ImageCast Serverに、全てのクライアントPCの接続が完了したらデプロイを実行

※ ImageCast Serverに接続が完了したら、ImageCastクライアント メディアは取り外すことができます。



従来製品のActiveImage Deploy USBのデプロイ機能と同様の、スタンドアロン形式のデプロイも可能です。この場合、配信サーバーやネットワーク設備が不要なため、電源さえあれば作業場所を選びません。また、デプロイ作業は、マスターイメージを組み込んだデプロイ用USBメディアから起動してワンクリックで誰でもおこなうことができます。少量のPCのキittingであれば、会議室などにPCを持ち込み作業をおこなうことが可能です。

ワンクリックでマスターイメージをデプロイ

デプロイ先のPCをデプロイ用USBメディアから起動して、「D」のボタンを押すだけで、メディア内に取得したマスターイメージを高速にデプロイすることができます。

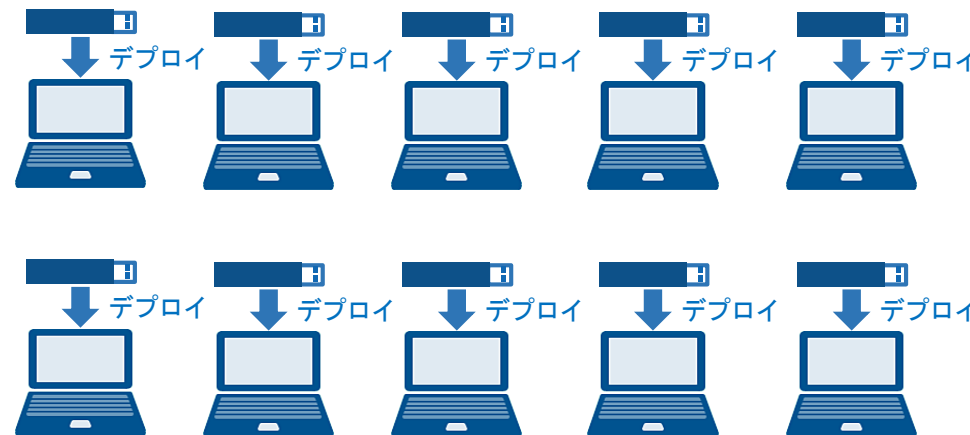
ワンクリックでマスターイメージをデプロイ



大量のPCのキitting作業も短時間で可能

作業台数分のデプロイ用USBメディアを用意し、同時に実行させることにより大量のPCへのデプロイ作業にも対応可能です。デプロイ時間は、1台あたりPCがSSDの場合は10GBで40秒程度で完了することができます。

大量なPCのキitting作業も短時間で可能

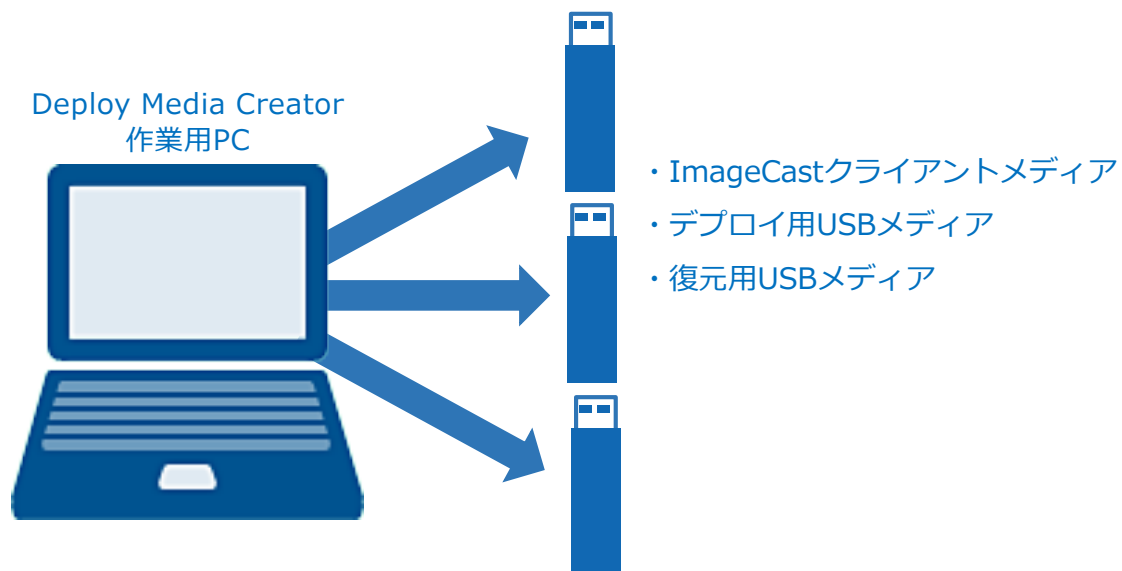


複数のUSBメディアの同時作成

Deploy Media Creatorから、複数のImageCastクライアントメディア / デプロイ用USBメディア / 復元用USBメディアを最大30個、同時に作成することができます。複数のUSBスロットがあるPCでは、USBメディアの作成時間の短縮が可能です。

※当社検証PCによる作成時間の測定値は、ImageCastクライアントメディアを1本作成時：約2分、3本同時作成時：約2分10秒で、1本と大差のない作成時間を確認しています。

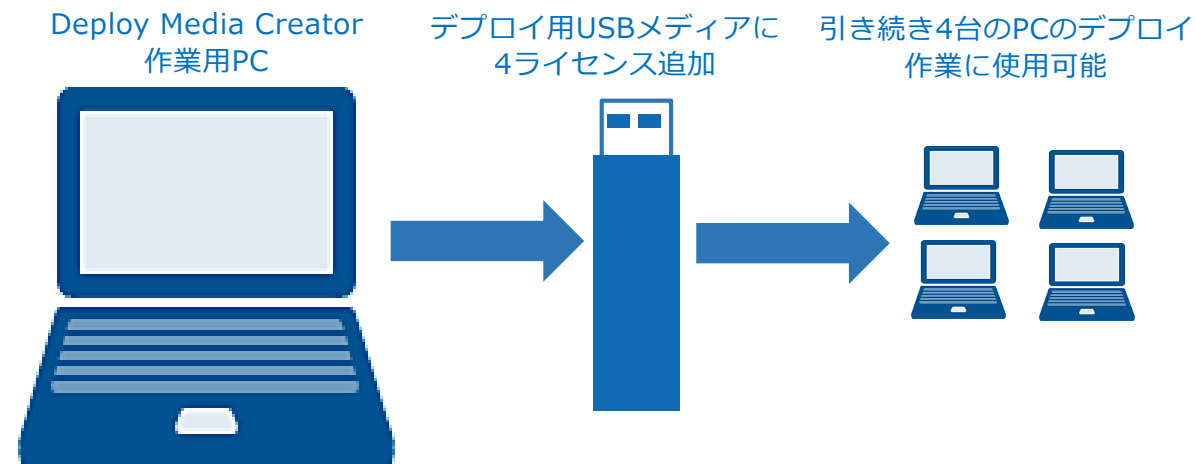
複数のUSBメディアの同時作成



デプロイ用USBメディアにライセンスの追加

デプロイ用USBメディアに割り当てられた数のライセンスをすべて消費（1回のデプロイで1ライセンス消費）した場合は、Deploy USB作業用PCにデプロイ用USBメディアを接続して、ライセンスを追加することにより、引き続きデプロイ作業に使用できるようになります。

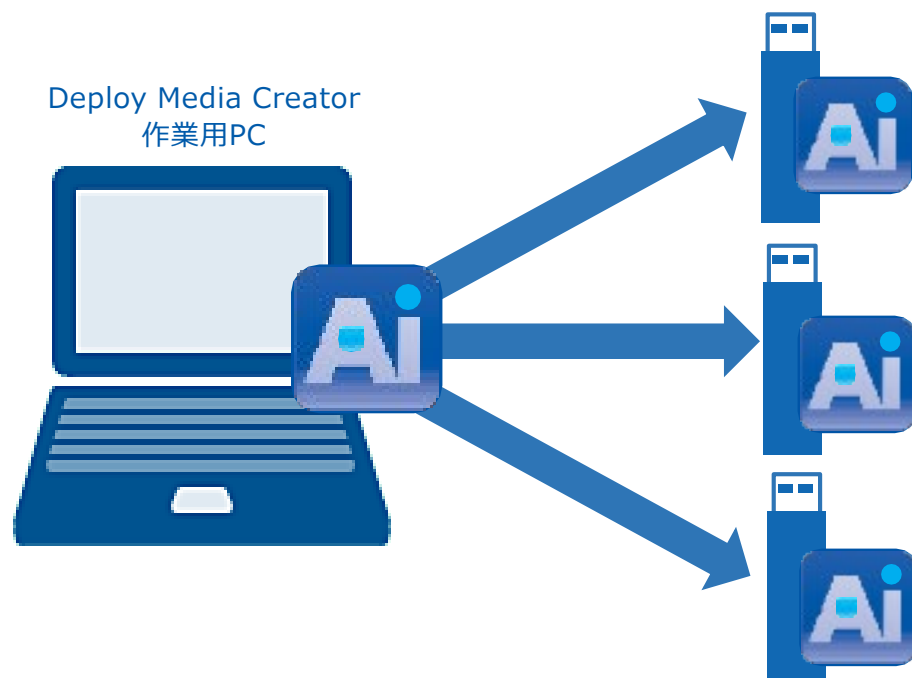
デプロイ用USBメディアにライセンスの追加



デプロイ用USBメディアへのイメージの追加 / 差替え

デプロイ用USBメディアへマスターイメージの追加 / 差替えをおこなうことができます。別の機種へのPCへのデプロイ作業の際には、デプロイ用USBメディアを再作成することなく割り当てられたライセンスは保持したまま、マスターイメージを差替えてデプロイ作業に使用することが可能です。

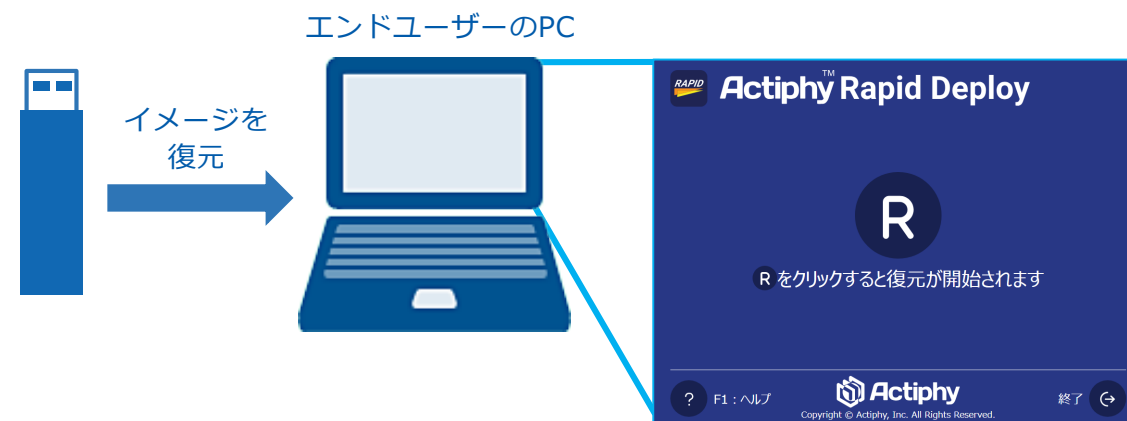
デプロイ用USBメディアのマスターイメージの差替え



復元専用メディアの作成と添付出荷

Actiphy Rapid Deploy Plusでは、デプロイ用に使用したマスターイメージを組み込んだ復元用メディアを作成し、エンドユーザー向けのPCに添付して出荷することが可能です。エンドユーザーは、ワンクリックでPCを納入時の初期状態に戻すことができます。また、復元用メディアは、USBメディアの他に、DVD / Blu-rayにも作成できます。これにより、セキュリティの確保やメディアのコスト削減といったニーズに、柔軟に対応が可能です。

ワンクリックで納品時の初期状態に復元



デプロイ済みコンピュータ情報の保持 **NEW**

マスターイメージのデプロイ済みクライアントコンピューターの情報、対象リストとしてデプロイ用メディア内に保持されます。デプロイメディアに保存されたリストは、インポートして再デプロイなどを行うこともできます。

デプロイ済みコンピュータリストからインポート



クライアントコンピューターのシャットダウン **NEW**

クライアントコンピューターのリストから、シャットダウンやWake on LANを実行することが可能です。例えば、デプロイ完了後に一斉にクライアントコンピューターを一斉にシャットダウンすることができます。

クライアントコンピューターの一斉シャットダウン



機能	Actiphy Rapid Deploy	Actiphy Rapid Deploy Plus	ActiveImage Deploy USB	ActiveImage Deploy USB Plus
デプロイ用USBメディアの作成 ※1	○	○	○	○
クライアント用起動メディアの作成 (ImageCast クライアント) ※2	○	○	—	—
復元用メディアの作成 ※3	—	○	—	○
Windows RE / Windows ADKベースの起動メディア作成	○	○	○	○
起動メディアにドライバーの追加	○	○	○	○
マスターイメージの作成 (デプロイ用USBメディア) ※4	○	○	○	○
デプロイ用USBメディアからのデプロイ ※5	○	○	○	○
ネットワーク配信によるデプロイ (ImageCast Server) ※6	○	○	—	—
デプロイ用USBメディアの更新 ※7	○	○	○	○
ライセンス管理 ※8	○	○	○	○

※1：デプロイ用のマスターイメージの作成や組み込んだマスターイメージのデプロイをおこなうメディアを作成します。

※2：ネットワーク配信サーバー (ImageCast Server) から、デプロイをおこなう際に使用するクライアント用の起動メディアを作成します。

※3：復元のみが可能な復元用メディアを作成します。復元用メディアは、エンドユーザー向けPCに添付して出荷できます。

※4：デプロイ用USBメディアから起動し、メディア内にマスターイメージを作成します。

※5：デプロイ用USBメディアから起動し、メディア内に格納されているマスターイメージをデプロイします。

※6：デプロイ用USBメディア内に格納されているマスターイメージを、ネットワーク経由でデプロイします。

※7：作成したデプロイ用USBメディアへのライセンス追加やマスターイメージの追加/差し替えができます。

※8：所有するライセンスのプロダクトキーの新規登録やライセンスの使用状況を確認できます。



お問い合わせ先
株式会社 アクティブアイ
E-mail: sales@actiphy.com
Tel: 03-5256-0877



www.actiphy.com